

<p>草の根活動 交流NEWS</p>	<p>第731号 2025年4月24日 会員数158万3382人 読者数4733人</p>	<p>消費税をなくす全国の会 〒114-0023 東京都北区滝野川3-3-1-201 電話03-3940-0401 FAX03-3949-9885 Eメール snzk90@horae.dti.ne.jp</p>
-------------------------	---	---

国会内外で沸き起こる消費税減税 世論も6割が減税に賛成

トランプ関税をめぐる国会内で消費税減税を求める声が急浮上しています。日本共産党は廃止をめざしつつ緊急に5%減税、れいわ新選組は廃止、国民民主党は時限的に5%減税を、維新

の会は食料品の減税を求め、態度がはっきりしない立憲民主党内からも食料品ゼロ%を参院選の公約に盛り込む方向で調整に入っています。公明党も消費税減税の必要性を明言。自党内でも有志議員が飲食料品をゼロ%に求める提言案を作成し、署名活動を開始。世論調査(FNN19、20日実施)でも消費税減税に「賛成」が68%に上っています。



消費税5%減税で年12万円の手取り増える 扉をこじ開けよう

消費税減税が実現する道が大きく開いています。さあ、いよいよ「消費税をなくす会」の出番です。街頭宣伝を強めるとともに、会報「ノー消費税」読者5千人を一刻も早く実現して消費税5%減税の扉をみんなの力でこじ開けましょう。

学習会で読者を拡大

福岡の会

福岡県各界連は5月11日、大門みさし参院議員(共産)を講師に招き、「消費税減税大学学習会」を開き、230人が参加し、オンラインで視聴・交流しました。学習会の中で会報「ノー消費税」の購読を訴え、読者1人が増えました。

大門議員は消費税減税に必要な15兆円の財源について大企業や富裕層の優遇税制をただすなどの根拠を示し、5%減税から将来廃止に向け、夏の参院選を全力で頑張ろうと呼びかけました。

5月16日には「なくす会」単独で初めての街頭宣伝を行い、川端商店街入口で4人が交代で訴え、雨模様の中「ノー消費税」見本誌の配布と消費税5%実現を訴えました。商店にも訪問してリーフレットを渡しました。「選挙に行こう!」と書いたプラカードを下げ近寄ってきました。「一人で行動しているけど、最後は選挙だと思った」とあきらめず行動する姿に励まされました。今後の定例宣伝も検討中です。

インボイス廃止採択広がる

埼玉の会

インボイス廃止を求める意見書を県議会が採択したことを弾みがつき、埼玉の会は市町村議会への請願・

陳情を強め、12自治体がインボイス廃止を意見書を採択しました。埼玉の会は、越谷市議会でも請願採択された運動を学びため、埼東東民主主商工会